

ニコニコチャンネル「ミス・インターナショナル」 2015年10月23日より期間限定で生放送開始! ミス・インターナショナル出場者達の素顔に迫る!

一般社団法人国際文化協会(所在地:中央区銀座、会長:下村朱美)は、二コニコチャンネル「ミス・インターナショナル」チャンネルにて、2015年10月23日(金)~11月6日(金)の間で合計7回にわたり、ミスインターナショナル日本大会及び世界大会に出場する世界各国のミス達の活動状況を生放送します。

ミス・インターナショナル世界大会に出場する世界各国のミス達は大会当日だけでなく、世界大会本番の2週間前から来日し、社会的意義のある国際交流・社会貢献・女性の社会進出を支援しています。

日本大会で選出された代表は、世界大会に臨むために一年を掛けて、内面・外見ともに磨きをかけるためトレーニングに励み、様々な勉強を通じて世界一を勝ち取る努力をしております。地球環境を守る植樹活動や、病気の子供たちを支援するチャリティ活動、ユニセフの募金活動等の様子も放映いたします。

2016日本大会に出場するファイナリスト達は、将来のビジョンを明確に持った女性を選びました。具体的には、外交官、医師、NPO難民支援、起業家、法律家、キャスター、キャビンアテンダント、女優、モデル等、単なる外見の美しさだけではなく、明確なビジョンを持っているかどうかを重視して選考しました。

本放送は、ミス達が通常では見ることのできない大会の舞台裏を独占放送でお届けする番組です。11月3日(火)に開催される日本大会に出場するファイナリスト25名の生出演、11月5日(木)の世界大会に臨む日本代表「中川愛理沙」さんもMCとして世界に挑む意気込みを生でお伝えいたします。11月4日(金)には、11月3日(火)に選ばれる2016ミス・インターナショナル日本代表が登場し、11月6日(日)には前日に選ばれる2015ミス・インターナショナル世界大会グランプリも生で出演します。

<u>ニコニコチャンネル「ミス・インターナショナル」概要</u>

■名称 : ニコニコチャンネル「ミス・インターナショナル」

■放送日時: 2015年10月23日(金)~11月6日(金) 21時~22時

(放送日は2ページ参照、11月2日のみ22時30分~23時30分)

■URL: ミス・インターナショナル公式チャンネル

(http://ch.nicovideo.jp/miss-international)

昨年の渋谷見学ツアー

■MC : ポテト少年団 菊地智義(よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属)

2015ミス・インターナショナル日本代表 中川愛理沙

■放送内容: ミスの活動情報(チャリティ、ボランティア、社会貢献、国際交流、女性社会進出支援の活

動)、2016ミス・インターナショナル日本大会出場者の紹介等。

※生放送の視聴には、二コ二コ動画への会員登録(無料)が必要となります。

■放映日(全7回)

10月23日(金) : 21時~22時

10月25日(日) : " 10月27日(火) : " 10月30日(金) : "

11月2日(月) : 22時30分~23時30分

11月4日(水) : 21時~22時 特別ゲスト: 2016ミス・インターナショナル日本代表

(11月3日選出予定)

11月6日(金) : " 特別ゲスト: 2015ミス・インターナショナル世界大会グランプリ、

2015ミス・インターナショナル日本代表 中川愛理沙

「ミス・インターナショナル」について

ミス・インターナショナルは、正式名称を「ミス・インターナショナル ビューティ・ページェント」と言い、1960年に米国で誕生しました。誕生から7年間は米国で開催されていましたが、日本万国博覧会(1970年/大阪)の開催を記念して、日本に開催権が移されました。

国際平和を願う各国の代表が"平和と美の親善大使"として一堂に集う世界大会では、広く世界の国々に "平和の祈り"を発信し、主催国である日本の素晴らしさもアピールしていこうという趣旨のもと毎年開催 されています。

また、ミス・インターナショナルでは、ミスたちが個々のレベルで国際交流活動を行っています。「緑化推進運動」や「ミス・インターナショナル・フォーラム」をはじめ、「チャリティーイベント」などの社会貢献活動を通じて、日本と世界各国との友好と親善を深めています。

「ミス・インターナショナル」公式ホームページ: http://www.miss-international.org/

「一般社団法人国際文化協会」について

一般社団法人国際文化協会は世界の文化や芸術の交流を通じた「世界各国との友好・親善」を目的に、1969年(昭和44年)4月、外務省(文化交流部)の外郭団体として認可され、発足。以来、国際貢献事業として「相互理解による世界平和の実現」と「国際社会における日本の正しい理解」をスローガンに、人物交流等を幅広く展開しています。